

多様化時代に対応する

ダイバーシティに向けた職場づくりの基本

対象者 介護職、看護職、事務職等、施設に勤務する全ての方

ダイバーシティとは「幅広く性質の異なるものが存在すること」を指します。職場においては、性別、経歴、国籍、年齢等々、あらゆる職員が共に仕事をしています。この中、さまざまな違いを尊重して受け入れ、その「違い」を積極的に活かすことにより、活き活きとした職場づくりにつなげていくことは大変重要です。本研修では、そのポイントについて理解します。

研修のねらい

- ダイバーシティとは何かを理解し、多様化を受け入れ、活かす姿勢を身に付けます。
- ダイバーシティの職場づくりにおけるコミュニケーションの基本ポイントを理解します。
- 周囲の参加者と情報・意見交換を行うことにより、参加者の視野を広げます。

プログラム案

※ご要望に合わせてカスタマイズを行います。

内容
■オリエンテーション
1. ダイバーシティとは何か
2. 互いに認め合うことの大切さ(風土づくり)
3. ダイバーシティの職場コミュニケーション
4. 軋轢を解消する
■研修の振り返り

※ 研修は、講義ばかりが続くのではなく、適宜演習を盛り込みながら、参加者同士が意見・情報交換できるようにいたします。

担当講師

職場づくり、職場コミュニケーションの専門家を想定いたします。



人財育成・組織開発のプロ集団
株式会社タップクリエート
<http://tapcreate.jp/>

〒160-0022
東京都新宿区新宿 5-11-13 富士新宿ビル 4階
TEL : 03-3341-1636 FAX : 03-3341-1687
E-mail : info@tapcreate.jp

当社は、経済産業省認定 経営革新等支援機関としてお客様の事業成長をサポートしています。